

YRS  
ユアーズ



横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより

# 横浜ウェーブ

第 166 号

トピックス

## 新年度を迎えて

【平成 29 年度にあたって】

施設長 竹内 恵子

平成 28 年度も、聴覚障害のある方々の様々なニーズに対し、コミュニケーション支援、相談支援を基軸とした諸事業を拡充、制度の改善を目指し、横浜市や関係団体と連携しつつ事業を実施してまいりました。運営にご協力をいただいた方々に改めて感謝申し上げます。以下、平成 28 年度の主な取り組みをご報告します。

- ◆**通訳派遣・研修事業**：派遣・紹介人数は計 11,464 人（平成 27 年度：10,688 人）で、過去最高数となりました。手話通訳派遣のうち、救急手話通訳者派遣事業（窓口時間内含む）については、横浜市聴覚障害者協会を（以下：横聴協）はじめとした団体と連携し事業の周知に努め、年間 41 件の派遣対応がありました。通訳者研修事業については、手話 34 回、要約 25 回の研修会を実施し、通訳者のスキルアップに努めました。



- ◆**団体事業への協力**：横浜市中途失聴・難聴者協会（以下：浜難聴）が実施する要約筆記者養成事業については、登録試験の実施等に協力しました。今回の試験では、当施設職員 1 人を含む 11 人（手書き 3 人、PC 8 人）の合格者がありました。横聴協が実施する手話通訳者養成については、手話通訳者登録試験の実施（合格者 4 人）、養成事業運営委員会への参加、講師研修の企画・運営等、養成事業全般に協力しました。

- ◆**聴覚障害者相談事業**：引き続き、高齢ろう者（独居・夫婦世帯）への計画的な出張（訪問）相談に取り組みました。相談対応の際には、区役所や介護保険事業者等との連携を意識しつつ進めました。



- ◆**普及・啓発事業**：今期から新たに指定管理事業に加わった事業です。区職員対象研修（8 区×2 回＝16 回）を企画・運営した他、裁判所や市各部署や病院等からの依頼に応じ職員が出向き、聴覚障害理解に関する講演をおこないました。区職員研修の企画については、聴覚障害者団体からの協力をいただきました。

- ◆**ビデオライブラリー事業**：今年も CS 障害者放送統一機構へ提供する番組として、横浜市聴覚障害者協会の協力のもと横浜を題材とした 2 作品を提供した他、福祉サービス等に関する手話動画作成にも取り組み、ホームページにて配信しました。



その他、平成 28 年 4 月に発生した熊本地震については、聴覚障害者災害救援本部からの依頼により、2 人の職員を被災地に派遣しました。また、障害者差別解消法に関わる横浜市の新規事業として、①手話通訳者のモデル配置（平成 28 年度は中区、戸塚区）②18 区役所の窓口業務における遠隔手話通訳サービスがそれぞれスタートしました。今後も事業の周知等、引き続きより利用しやすいサービスを目指し横浜市や関係団体と連携しながら取り組んでいきます。



今年、横浜ラポールは開設 25 周年を迎えます。いずれの事業についても質の高いサービス提供に努め、聴覚障害者の皆様にとって身近な施設であり続けられるよう取り組んでまいります。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



派遣事業

## 平成29年度 手話通訳者・要約筆記者事業連絡会を開催しました

手話・要約筆記者と情提職員が一堂に会し、新年度の組織（通訳者・情提職員）体制、派遣事業に関する状況、研修計画、通訳業務に関する留意点を確認する場として、年度当初に事業連絡会を実施しています。

今年度は、4月15日（土）の午前に手話通訳者、午後是要約筆記者の連絡会を実施し、出席者は手話通訳者115人、要約筆記者46人でした。手話通訳者の連絡会には一般社団法人横浜市聴覚障害者協会の内田副理事長、要約筆記者の連絡会には横浜市中途失聴・難聴者協会の鈴木会長にご挨拶をいただきました。その後、施設長より派遣事業に関する平成28年度の国・神奈川県・横浜市の状況説明等がありました。

通訳業務に関する留意点の確認では、通訳業務の基本的な事項と特に留意してほしい点（変更点）について確認し、研修事業では1年間の研修計画について説明を行いました。

新年度の通訳者体制では、手話通訳者162人（非常勤30人、登録132人）、登録要約筆記者71人です。事業連絡会は情提職員と手話通訳者・要約筆記者が1年に1回顔を合わせることができるとても大切な機会です。今年度は、担当業務の変更等もありますが、引き続き情提事業のよりスムーズな運営に努めてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。



情提事業

## 【見学報告】 市立ろう特別支援学校の生徒さんへ 事業説明を行いました



2月20日（月）、横浜市立ろう特別支援学校高等部3年生7人と引率の教員4人が訪問学習に来られました。今回で6回目になります。挨拶・事業紹介DVD視聴の後、手話通訳者・要約筆記者派遣事業、遠隔



手話通訳・区役所設置通訳事業の紹介、聴覚障害者相談事業等の説明を行いました。説明を聞くだけでなく、通訳派遣申込書の記入練習、また、生徒の皆さんが持っている携帯電話・スマートフォンやタブレットを使って、メールでの通訳派遣申し込みの文面を作成し、テスト送信も行いました。最後に横浜市聴覚障害者協会事務所の見学と井上理事長からの挨拶、当施設の事務所や遠隔手話通訳事業の模擬通訳場面を見学しました。

皆さんの今後の活躍を期待しています。



## 派遣事業

# 【実施報告】 普及・啓発事業の取り組み



3月7日（火）、横浜市健康福祉局職員20人を対象に「障害者差別解消法に基づく横浜市健康福祉局職員向け研修会」を行いました。また、障害者差別解消法施行に伴い、平成28年9月21日よりスタートした横浜市事業のひとつである区職員向け研修会については、平成29年3月7日までに合計34時間（（2時間×2日間）×8区+1箇所）の講義を行い、延べ275名（平均16人）の参加がありました。初めての試みでもあり、開催毎に参加者よりアンケートをとり、それを基に講義の進め方、パワーポイントや配布資料の内容を見直しながら進めてきました。

今年度も本研修を10区で実施することになっています。参加者が学んだスキルを職場で実践できるようなカリキュラムや教材を準備する予定です。聴覚障害者が安心して行政サービスを利用できる環境づくりに貢献していきたいと思えます。



## ラポール事業

# 【実施報告】 字幕付き映画会・字幕付き音楽劇

3月12日（日）、ラポールシアターで字幕付き映画会「母と暮らせば」を行いました。当日申込みあわせて196人の来場者がありました。今回も、聴覚に障害のある方をはじめ、字幕を必要とする方も楽しんでいただけるように、字幕サークル「まじっく」が字幕制作と投影を担当しました。終了後のアンケートには、「感動した。」「字幕が付いて良かった、わかりやすかった。」等、多くの温かいお言葉をいただきました。

3月26日（日）横浜ラポール文化事業「演劇ワークショップ」からスタートした劇団「横浜桜座」の里帰り公演、字幕付き音楽劇「チリンのすず」を開催しました。障害者メンバーを含むミュージカル劇団は、数々の公演を経験してきました。役者さんたちの演技力はさらにアップし、客席と一体感のある演出効果によって、会場の観客は舞台に魅了されました。2回公演190人にご来場いただき、今回も大盛況で終了しました。今後も、横浜ラポールは横浜桜座の活動に協力するとともに、字幕サークル「まじっく」も字幕投影の協力をしていく予定です。ぜひ、音楽劇を字幕付きで体験してください。次回の公演予定は、ウェブ等でお知らせしていきます。



## 相談事業

# 【参加報告】 平成28年度第6回 浜の会ミニデイサービス

3月5日（日）、港南中央地域ケアプラザ2階多目的ホールで「浜の会ミニデイサービス」（主催：神奈川県ろうヘルパー連絡会かもめの会「浜の会」、横浜市聴覚障害者協会）があり、当施設の聴覚障害者相談員が参加し、臨時福祉給付金、ヨコハマ・ヒューマン&テクノランド2017の情報提供をしました。

この日のミニデイサービスは、21人の参加があり、ボランティア団体の方からリラックスするためのヨガ体操教室があり、みなさんと一緒に相談員も汗をかきながら体をほぐしました。また、久しぶりに会う人など、賑やかで楽しい雰囲気につつまれていました。平成29年度も定期的に参加していきたいと思えます。





**(障害者差別解消法関係に関わる新規事業)**



■遠隔手話通訳事業

■普及・啓発事業

区	件数	区	件数	区	件数	派遣先	派遣件数	参加人数
鶴見	8	西	8	栄	7	国・県機関	2	100
神奈川	9	南	0	旭	4	市機関	2	60
港北	2	港南	3	戸塚	2	教育機関	2	364
緑	4	金沢	0	瀬谷	1	企業等	1	60
都筑	9	磯子	3	泉	4	聴覚障害者団体	7	142
青葉	5	中	6	保土ヶ谷	8	その他	1	40
延べ件数					83	区職員向け研修	16	255
							延べ参加人数	1,021

**(平成28年度)**

■通訳者の派遣・紹介人数

■聴覚障害者の相談

内容	手話通訳	要約筆記	合計	27年度	相談事業	実件数	対応数
医療・保健	5,237	195	5,432	4,946	医療	80	161
司法	60	7	67	75	職業	25	33
教育・保育	812	62	874	931	教育	3	4
労働・雇用	670	143	813	860	住宅	27	41
社会生活	1,208	70	1,278	1,217	生活	179	303
自己啓発	240	120	360	542	福祉	141	227
福祉推進	1,206	1,431	2,637	2,102	法律	24	91
相談員	3	0	3	15	聞こえ	21	31
合計	9,436	2,028	11,464	10,688	合計	500	891
27年度	8,807	1,881	10,688		27年度	428	724

■通訳者の現任研修

■映像・字幕制作

手話研修	回数	参加人数	1,126	自主制作作品数	52
筆記研修	回数	21	参加人数		

■視聴覚機器の貸出

物品名	保有数	貸出件数	物品名	保有数	貸出件数
スクリーン	6	156	ブルーレイディスクレコーダー	1	58
磁気テープ	2	25	PC文字通訳用機器	4	750
液晶プロジェクター	2	128	PC文字通訳用機器個人用	2	145
テープレコーダー	3	83	合計		1,585
ビデオカメラ	1	46	(27年度)		(1,113)
OHC+プロジェクター	5	194			



**3月**

- 1 事業団職員研修
- 1 啓発DVD作成委員会
- 2 関東ろう相談員連絡会
- 5 浜の会ミエ'イサビス参加
- 7 健福局職員研修
- 8 特殊検診機関訪問
- 10 手話登録試験委員会 (横聴協)
- 11 手話養成基礎選考会 (横聴協)
- 12 手話養成講師研修会 (横聴協)
- 12 字幕付き映画会
- 13 非常勤通訳者会議
- 14 視聴覚機器点検
- 15~17 手話通訳士専門研 (国リ)
- 17 市消防局来訪
- 18 手話養成I選考会 (横聴協)
- 22 主管局定例会議
- 23 区役所配置通訳者説明会
- 25 手話養成II選考会 (横聴協)
- 26 字幕付き演劇会
- 30 東京情文センター来訪

**4月**

- 8 手話養成開講式 (横聴協)
- 11 視聴覚機器点検
- 14 浜難聴高年部例会参加
- 15 通訳者事業連絡会
- 17 非常勤手話通訳者会議
- 21 県センター打合せ
- 24 手話研修 (1年次)
- 25 相模原市聴協来訪
- 25 手話養成運営委員会 (横聴協)
- 26 主管局定例会議

**横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設だより《横浜ウェブ》**

発行日：平成 29 年 4 月 28 日

発行者：(社福)横浜市リハビリテーション事業団 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設  
〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 TEL. 045-475-2057 FAX. 045-475-2059

ホームページ <http://www.yokohama-rf.jp/rapport/jyoutei/>